

2022年度事業報告

I 概要

2022年度は、事業計画における5項目の重点施策のうち、特に新たに掲げた「withコロナにおける事業のあり方」及び「『あじさいメイツ・プラン2028』の評価、検証及び推進」については、生活支援型の事業の実施や財政計画に基づいた事業の見直し、地域に密着した事業を展開したほか、他の重点施策も含め、事業計画に基づいた取り組みを行った。会員数については、期中において目標としている2万人を維持していたが、不安定な社会状況による物価高騰や新型コロナウイルスの影響が出始め、期末において2万人を下回っている。

指定管理者事業については4年目となるが、提案項目を基本に施設管理を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い、安全・安心な施設管理に努めた。また利益の還元にも取り組んだほか、次期指定管理者の指定申請に向けた準備にも着手した。

II 会員の加入状況

1 会員数及び事業所数(事業に関する規則第2条及び第3条)

	事業所数	会員数
2022年4月1日	1,509 事業所	19,871 人
2023年4月1日	1,483 事業所	19,713 人
増 減	▲ 26 事業所	▲ 158 人

III 事業実施状況

定款で定められた事業を中心に、2022年度事業計画に基づき事業を順次実施した。

1 勤労者等の生活の安定に資する事業(定款第4条第1号)

勤労者等の生活の安定に資するため、共済給付金の支給、セミナーの開催、各種保険制度のあっせん、特別割引協力店の拡充、安価な物資・物産等のあっせんなどを行った。

(1) 共済給付事業

共済給付規程に基づき、別紙「2022年度共済給付状況一覧」(21ページ)のとおり給付した。

「成人祝金」の給付対象者を満20歳とするため、「はたちの祝金」と名称を変更し周知した。また、新型コロナウイルス感染症による宿泊施設・自宅療養者への入院見舞金については、9月26日以降、国の全数把握の届出対象者が重症化リスクのある方などに限定されたことにより、給付の対象者を発生届の対象者のみとし、申請に必要な添付書類を明確化するため、共済給付認定基準を改正し、全事業所に周知した。

あじさいメイツ・プラン2028の財政計画に位置付けられた共済給付金の検討については、会費の支出割合を考慮しながら給付内容及び金額の見直しを行い改正に向けた準備を進めた。

(2) 物資・物産等のあっせん

契約農家で栽培された山梨県の桃や会員事業所が長野県で栽培しているぶどうをあっせんした。

あっせん内容		あっせん件数
桃の詰合せ(山梨県勝沼産)		125 件
ぶどうの詰合せ(長野県東御市産)		137 件
相模原特産物 さがスパセット		53 件
合 計		315 件

(3) 講座の開催

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	ポイント活用術セミナー 現地受講	5月29日(日)	サン・エールさが みはら	25人	3人	3人
				25人	10人	9人
	ポイント活用術セミナー Web受講		サン・エールさが みはら	30人	11人	7人
				30人	9人	9人
2	賢く働くための基礎知識 講座	12月17日(土)	サン・エールさが みはら	20人	17人	16人
				20人	20人	18人

3	メルカリ教室 (新)	2023年3月5日(日) 3月8日(水)	サン・エールさが みはら	36人 36人	17人 54人	17人 49人
あじさいメイツ小計				111人	48人	43人
指定管理者事業（一般参加）・他センター小計				111人	93人	85人
合 計				222人	141人	128人

※ 指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策・会員応援事業「y e l l（エール）クーポン」の発行

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい状況にある会員事業所と外出自粛等を余儀なくされている会員に対する応援を目的として、会員が会員事業所(対象店舗のみ)で利用できる500円の割引クーポンを発行した。

また、相模原市が実施したテレワーク推進事業と連携し、契約施設でテレワークを行った費用に対してもyellクーポンの利用を可能とし、利便性の拡大を図った。(契約施設2店舗)

対象店舗： 南区13店舗、中央区16店舗、緑区18店舗、その他2店舗 計49店舗

利用実績

	利用期間	利用人数	金 額
第1回	4月16日～6月30日	1,483人	741,500円
第2回	7月15日～9月30日	1,881人	940,500円
第3回	10月12日～12月31日	1,544人	772,000円
第4回	2023年1月18日～ 3月31日	2,405人	1,202,500円
合 計		7,313人	3,656,500円

(5) 子育て支援、介護支援対策事業

業務提携しているベネフィット・ステーションが提供する育児・介護サービスについて、サービス内容の周知を行い利用促進を図った。

(6) 各種保険制度のあっせん

スケールメリットを活かした一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下「全福センター」という。）の団体入院保険やワンコイン労災の他、全労済の各種保険について、会報やホームページによりあっせんした。また、会員とその配偶者の死亡に伴う遺族の生活保障を目的に「あじさいメイツ生命共済」の取り扱いを開始した。

全福センターあっせん保険種類	契約件数
全福入院あんしん保険	36人
ワンコイン労災	3事業所
あじさいメイツ生命共済 (新)	0人

(7) 特別割引協力店との提携

地域の専門店、商店等と連携し、会員の買い物などの割引サービスを実施した。また、利用を促進するため、ホームページ等で紹介した。

基準日	施 設 数
2023年3月31日	72 施設

(8) 相模原市が行う福利制度のあっせん

ホームページにおいて、相模原市が実施する「勤労者生活資金融資制度」及び「勤労者住宅資金利子補給制度」を紹介した。

2 勤労者等の健康の維持増進に資する事業（定款第4条第2号）

会員が自身の健康状態を把握し、健康管理や病気の予防を目的として、健康診断（あじさい健診）を実施した。今年度から3年間の健診業務の委託契約がスタートするにあたり、改定した受診料金と受診受付の開始日の周知を徹底するため、全事業所宛に案内文書を送付した。また、受診希望の多い時期に受診会場を増設し、利便性の向上と受診環境の改善を図った。

このほか、従業員の健康管理を目的として、あじさい健診以外の健康診断の受診料に対して助成するとともに、メンタルヘルスの取り組みとして、事業所が行うストレスチェック検査の費用に対して助成した。また、事業所が行う助成金の請求について、電子請求システムを活用し、会員事業所の事務負担の軽減を図った。

会員の健康維持増進事業として、各種講座を開催したほか、運動習慣の定着及び運動不足の解消に向け、法人契約を締結した市内のスポーツクラブの利用を促進した。

（1）健康診断（あじさい健診）の実施

事業名	受診者数		実施日	場 所
	内 容	会員・一般		
一般健康診断	一 般 健 康 診 断	6,696人	6～3月 自社健診は年間	サン・エールさがみはら、市内公共施設及びソーワ健診クリニック オプション検査及び特殊健康診断は、一般健康診断に併せて実施
オプション検査	血 液 検 査	1,144人		
	胃 の 透 視	673人		
	大 腸 が ん 検 診	1,298人		
	乳がん検診(乳腺エコー)	226人		
	前 立 腺 が ん 検 診	242人		
特殊健康診断	鉛	17人		
	有 機 溶 剤	131人		
	特 定 化 学 物 質	168人		
	じ ん 肺	126人		

（2）人間ドック、婦人科検診受診者への助成

事業名	実施日	場 所	受診者数	
人間ドック 婦人科検診	年間	医療法人社団相和会 相模原総合健診センター	人 間 ド ッ ク	37人
			婦 人 科 検 診	9人
	年間	一般財団法人ヘルス・サイエンス・センター	人 間 ド ッ ク	21人
			婦 人 科 検 診	2人
	年間	神奈川県厚生農業協同組合連合会 保健福祉センター	人 間 ド ッ ク	24人
			婦 人 科 検 診	6人
	年間	医療法人社団蒼紫会 森下記念病院	人 間 ド ッ ク	1人
			婦 人 科 検 診	0人
	年間	独立行政法人地域医療機能推進機構 相模野病院	人 間 ド ッ ク	49人
			婦 人 科 検 診	7人
	年間	相模原赤十字病院	人 間 ド ッ ク	0人
			婦 人 科 検 診	0人
人 間 ド ッ ク 小 計				132人
婦 人 科 健 診 小 計				24人
合 計				156人

※人間ドックに対し5,500円、婦人科健診に対し1,100円を助成

（3）ストレスチェック検査への助成

事業名	事業所数		金額
ストレスチェック検査助成	50名未満	8 社	442,970円
	100名未満	11 社	
	100名以上	5 社	

※ 受診者数に応じて10,000円～30,000円を助成 検査費用が10,000円未満の場合は実費

(4) 健康関連事業への助成

会員本人の健康診断に対して助成した。

事業名	事業所数	人数	金額
健康診断助成	156事業所	4,590人	4,590,000円
インフルエンザ予防接種助成	事業所請求	253社 4,585人	5,070,000円
	個人請求	485人	

※ 1名につき1,000円を助成

(5) 健康維持増進教室の開催

事業名		実施日	場所	募集数	応募数	参加数
1	ファットバーン教室	6月15日(水)	サン・エールさがみはら	7人	5人	4人
				7人	11人	9人
2	ボッチャ体験教室 ※1	9月25日(日)	けやき体育館	20人	2人	2人
					10人	10人
3	腸活セミナー(入門編)	12月5日(月)	サン・エールさがみはら	10人	9人	8人
				10人	11人	8人
あじさいメイツ小計				37人	16人	14人
指定管理者事業(一般参加)・他市センター小計				17人	32人	27人
合 計				54人	48人	41人

指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

※1 市の外郭団体との共催事業(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

(6) メンタルヘルス事業 (新)

働く女性向けのストレス対策講座を開催したほか、ストレスチェックの対象とならない事業所に対し、ストレスチェック助成及び労働者健康安全機構が実施している助成金制度を周知し、ストレスチェック診断の取組みを促進した。また、厚生労働省が提供しているメンタルヘルスの情報をまとめたサイト「こころの耳」をホームページ等で周知した。

事業名	実施日	場所	募集数	応募数	参加数
働く女性のストレス対策講座	9月4日(日)	サン・エールさがみはら	10人	5人	4人
			10人	4人	4人

※指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

(7) スポーツクラブ法人契約

スポーツクラブネサンスと法人契約を結び、会員の施設利用料を割引し、利用を促進した。

施設名	登録人数	利用回数
スポーツクラブネサンス(相模大野店、淵野辺店、橋本店)	35人	3,550回

(8) 健康推進団体等との連携協力

相模原市が実施する「さがみはら市民健康づくり会議」や「働く人の健康づくり地域・職域連携推進連絡会」等に参画し、働く人の健康づくりに関する事業の連携強化と情報交換を行った。

3 勤労者等の自己啓発に資する事業(定款第4条第3号)

勤労者等の自己啓発を支援するため、教養講座や趣味の講座を開催するとともに、各種講座を実施するカルチャーセンターの入会費用に対し助成したほか、サン・エールさがみはらを利用した会員事業所に対し利用料金を助成した。また、事業所の研修及び会員本人の自己啓発向上を目的に、ベネフィットステーションが無料で提供するeラーニングを周知した。

(1) 各種教室の開催

事業名		実施日	場所	募集数	応募数	参加数
1	ゴム動力ペリコプターを飛ばそう	8月20日（土）	サン・エールさがみはら	16人	12人	8人
				16人	38人	32人
2	ハロウィンのウッドモビールを作ろう	9月25日（日）	サン・エールさがみはら	24人	15人	14人
				24人	5人	5人
3	コロナ時代の労働管理セミナー ※1	11月1日（火）	サン・エールさがみはら	20人	15人	12人
				30人	52人	40人
4	七宝焼き体験教室	11月25日（金）	サン・エールさがみはら	20人	10人	7人
				20人	26人	25人
5	木の香りがするクリスマスリース作り	12月11日（日）	サン・エールさがみはら	24人	35人	34人
				24人	24人	18人
6	はじめての将棋教室	2023年2月12日（日）	サン・エールさがみはら	9人	2人	2人
				9人	11人	10人
あじさいメイツ小計				113人	89人	77人
指定管理者事業（一般参加）・他センター小計				123人	156人	130人
合 計				236人	245人	207人

※ 指定管理者事業との共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数）

※1 指定管理者、かながわ労働センター県央支所との共催事業

(2) サン・エールさがみはら利用への助成

会員事業所が会議や研修等で利用したサン・エールさがみはらの利用料金を助成をした。

事業名	事業所数（利用回数）	金 額
サン・エールさがみはら利用助成	9事業所(32回)	88,900 円

※ 施設利用料（基本料金）の半額を助成（年度6回が限度、一部施設を除く）

(3) カルチャーセンター受講者への入会金助成金

事業名	人 数	金 額
カルチャーセンター受講助成	1 人	1,000 円

※ 1回につき1,000円（図書カードまたはクオカードペイ）を助成

(4) ユーキャン通信講座受講者への割引あっせん

会員とその家族がユーキャン通信講座を受講した際の費用に対する支援割引を周知し、利用を促進した。

事業名	人 数
ユーキャン通信講座受講割引	5 人

※ 受講料の15%（一括払いのみ適用）を支援割引

4 勤労者等の財産形成に資する事業(定款第4条第4号)

勤労者等の財産形成に資する講座を開催した。

(1) 講座の開催

事業名		実施日	場所	募集数	応募数	参加数
1	子育て世代のための株式講座	8月29日(月)	サン・エール さがみはら	25人	10人	9人
				25人	3人	3人
合 計				50人	13人	12人

※ 指定管理者事業との共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数）

5 勤労者等の余暇活動に資する事業（定款第4条第5号）

宿泊やレジャー施設の割引利用、レクリエーション行事の企画、チケットの販売等、余暇を有意義に過ごすための事業を実施した。また、助成事業の申請について、利便性を向上するため、電子申請システムの活用を周知した。

(1) 助成事業

余暇活動を豊かに過ごすため、旅行や娯楽に対して助成した。また、あじさいメイツ・プラン2028に基づき、宿泊助成の対象者及び助成額の見直しを行った。

ア 宿泊助成

会員とその家族が利用した契約旅行会社の宿泊を伴う旅行に対して助成した。

事業名	助成件数	金額
宿泊助成	1,149 件	3,447,000 円

※ 1泊につき3,000円助成 年度4泊 12,000円を限度

イ 藤野芸術の家宿泊利用助成

会員とその家族が利用した藤野芸術の家の宿泊料金に対して助成した。

事業名	助成者数	金額
藤野芸術の家宿泊利用助成	14 件	14,000 円

※ 1泊につき1,000円(図書カードまたはクオカードペイ)を助成 (年度2泊)

ウ 日帰りバス旅行助成

会員が利用した契約旅行会社の日帰りバス旅行に対して助成した。

事業名	助成者数	金額
日帰りバス旅行助成	62 人	62,000 円

※ 1件につき1,000円を助成

エ 市内公共施設利用助成

会員とその家族が市民健康文化センター、北の丘センター、さがみはらグリーンプール、総合体育館等の公共施設の利用料金に対して助成した。

補助対象施設		利用者数	補助対象施設		利用者数
市民健康文化センター	プール	381人	北総合体育館	トレーニング室	236人
LCA国際小学校北の丘センター	プール	1,414人	銀河アリーナ	スケート場	340人
さがみはらグリーンプール	プール	473人		トレーニング室	159人
	トレーニング室	799人	サン・エールさがみはら	トレーニング室	67人
相模原ギオンアリーナ	トレーニング室	192人	相模川ふれあい科学館	水族館	396人
古淵鵜野森公園	プール	21人	藤野やまなみ温泉	温泉	27人
こだまプール (小倉プール)	プール	253人	青根緑の休暇村いやしの湯	温泉	228人
藤野芸術の家	体験工房	44人	相模原ギオンスタジアム	施設	76人
延べ助成者数		5,106 人	補助金額合計		1,015,810 円

※ 会員1名につき年度10回 1回につき最大200円を助成

オ 鑑賞・観戦入場券助成

会員がコンサート鑑賞やスポーツ観戦した入場費用に対して助成した。

事業名	助成件数	金額
鑑賞・観戦入場券助成	979 件	979,000 円

※ 会員1名につき年度2回 1回につき1,000円（図書カードまたはクオカードペイ）を助成

(2) レクリエーション事業

ア イベント事業

事業名	実施日	場所	募集定員等	応募者数等	参加者数等
1 横浜散策	6月5日(日)	横浜	40人	13人	13人
2 事業所対抗ソフトボール大会	6月12日(日)	昭和橋グラウンド	20チーム	7チーム	グラウンド使用不可のため中止
3 恋活パーティー ※ (横浜市との共催)	6月25日(土)	横浜	男 10人 女 10人	男 9人 女 0人	男 2人 女 0人
4 恋活パーティー ※ (横浜市との共催)	9月10日(土)	横浜	男 10人 女 10人	男 6人 女 2人	男 3人 女 2人
5 硬式テニス大会 ※ (厚木市SCとの共催)	9月23日(金・祝)	荻野運動公園	12組24名 8組16名	11組22名 6組12名	雨天のため中止
6 フットサル大会 ※ (横浜・厚木市SCとの共催)	10月2日(日)	新横浜	4チーム 48人	0チーム 0人	0チーム 0人
7 ゴルフコンペ ※ (県内4市SC共催事業)	11月15日(火)	大厚木カントリークラブ	10人 14人	10人 12人	10人 6人
8 船釣り大会五目釣り	11月27日(日)	茅ヶ崎	40人	62人	49人
9 恋活パーティー20代、30代対象 ※ (横浜市との共催)	12月3日	横浜	男 10人 女 10人	男 7人 女 6人	男 6人 女 6人
10 事業所対抗ボウリング大会	2023年3月18日(金)	相模ファーストレーン	24チーム 96人	6チーム 24人	6チーム 24人
あじさいメイツ小計			338人	168人	115人
指定管理者事業（一般参加）・他センター小計			30人	24人	6人
合 計			368人	192人	121人

※ 指定管理者事業、他市センターとの共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が他市参加人数）

イ 味覚祭り

事業名	実施日	場所	募集定員等	応募者数等	参加者数等
1 山梨さくらんぼ祭り割引利用券 (クーポン券)	5月28日(土)～ 6月26日(日)	広瀬園 桜マストモ農園	63人 45人	63人 45人	63人 45人
2 ブルーベリー祭り割引利用券 (クーポン券)	6月上旬～8月上旬	大島	44人	44人	44人
3 どうもろこし祭り (新)	7月9日(土) 7月10日(日)	田名地区	80人 80人	76人 79人	75人 79人
4 ブルーベリー祭り	8月6日(土)	菰尾根	60人	38人	38人
5 さつまいも堀り (町田市SC共催事業)	10月15日(日)	田名地区	150セット	156セット	152セット
6 柿祭り(町田市SC共催事業)	10月24日(日)	町田市本町田	不作のため、中止		
7 みかん祭り割引利用券 (クーポン券)	11月1日(火)～ 12月1日(木)	大磯	240人	240人	240人
8 野菜収穫体験	11月13日(日)	田名地区	60セット	60セット	59セット

9	いちご狩り割引利用券 (クーポン券)	2023年1月19日(水) ～3月30日(水)	大島	101人	101人	101人
合 計				923人	902人	896人

ウ 食事券等あっせん事業

事業名		利用期限	場 所	募集数	応募数	参加数
1	ジェフグルメカード	なし	全国	500セット	495セット	495セット
2	サーティーワンアイスクリームギフト券	なし	全国	500セット	585セット	585セット
3	ミスタードーナッツ商品券	なし	全国	500セット	583セット	500セット
4	ケンタッキーフライドチキンプリペイドカード	なし	全国	950枚	634枚	634枚
5	QUOカードペイ	なし	全国	950枚	448枚	448枚
6	横浜ベイシェラトンホテルタワーズ 共通ランチ券	2023年3月1日(火)～ 6月30日(木)	横浜	260枚	210枚	210枚
7	横浜ベイホテル東急 カフェトスカランチ券	2023年3月1日(火)～ 8月31日(水)	横浜	260枚	433枚	330枚
8	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル オーシャンテラスランチ券	2023年3月1日(火)～ 8月31日(水)	横浜	260枚	253枚	251枚
合 計				4,180枚	3,641枚	3,453枚

エ 観戦等入場券・スポーツ・レジャー施設関連チケットあっせん事業

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	東京八王子ビートレインズペア観戦チケットプレゼント(新)	12月31日まで 観戦可能	八王子他	25組	48組	25組
2	新日本プロレスリング	8月13日(土)	町田	60枚	28枚	28枚
3	中渚ゴルフクラブ1H打ち放題チケット	11月1日(火) より1年間	中渚ゴルフクラブ	15セット	17セット	17セット
4	東京八王子ビートレインズ観戦チケット	12月3日～2023年 1月29日全8試合	八王子他	160枚	19枚	19枚
5	MAXスポーツガーデンプリペイドカード	無期限	MAXスポーツ ガーデンスタジアム	100枚	107枚	107枚
6	シャトレゼ野辺山・小海スキー場 共通早割リフト1日券	12月15日～2023年 3月26日(日)	シャトレゼ 小海リエックス	100枚	25枚	25枚
7	横浜エアーキャビン乗車券	無期限	横浜	410枚	259枚	259枚
合 計				870枚	503枚	480枚

(3) ベネフィット・ステーション利用

(株)ベネフィット・ワンに一部業務を委託し、レジャーや映画、入浴券などのチケットをコンビニやスマートフォンによるデジタルチケットなどで入手可能とし、利便性の向上とサービスメニューの拡大に取り組んだ。また、コロナ禍におけるメニューとして、インターネットを活用したオンライン講座を広く周知した。

ア ベネフィット・ステーション実利用者数

	実利用者数	実利用者数割合		実利用者数	実利用者数割合
2021年9月末	1,730 人	8.7 %	2022年3月末	2,862 人	14.3 %
2022年9月末	2,508 人	12.5 %	2023年3月末	3,529 人	17.8 %
増 減	778 人	3.8 ポイント	増 減	667 人	3.5 ポイント

イ ベネフィット・ステーションのサービスメニューの利用実績

サービスメニュー		利用件数	利用人数
1	宿泊（おもてなし宿、パッケージツアー）	3件	7人
2	育児（育児サポート、教育）	1,339件	1,339人
3	介護	57件	57人
4	学ぶ	1,787件	1,787人
5	ハウジング	5件	5人
6	生活（家事・ハウスクリーニング）	2,000件	2,012人
7	ショッピング（ベネ通販、ネットショップ）	367件	394人
8	ブライダル	2件	2人
9	カーサービス（ガソリン割引、レンタカー）	122件	122人
10	リラク・ビューティー （日帰り温泉、スパ、エステ）	1,066件	1,252人
11	レジャー、エンタメ （映画、レジャー、イベント）	4,780件	7,572人
12	スポーツ（フィットネス・ゴルフ）	1,936件	1,936人
13	グルメ（飲食店、情報サービス）	821件	1,527人
14	オリジナルメニュー（入浴券他）	30,393件	30,393人
15	その他（会員証提示・各種手続き）	1,472件	1,472人
合 計		46,150件	49,877人

ウ 入浴券のあっせん

ベネフィット・ステーションのサービスを活用して入浴券のあっせんをした。

施設名		利用数	施設名		利用数
1	相模・下九沢温泉 湯楽の里	15,796枚	6	東京・湯河原温泉 万葉の湯 町田	470枚
2	極楽湯 多摩センター店	989枚	7	さがみ湖温泉 うるり	161枚
3	ロテン・ガーデン	4,689枚	8	いやしの湯	310枚
4	湯花楽 厚木店	177枚	9	藤野やまなみ温泉	57枚
5	道志川温泉 紅椿の湯	820枚	10	森乃彩	6,513枚
合 計			コンビニ発券	25,773枚	29,982枚
			デジタル発券	4,209枚	

エ デジタルチケットの利用促進

デジタルチケットの利用促進を目的に、ベネフィット・ワンの費用負担でキャンペーンを実施した。

事業名	実施期間	利用者数	助成額
入浴券デジタルチケット	4月15日(金)～ 5月31日(火)	94名	18,800円

※ 会員1名につき1枚 200円助成

オ 東京ディズニーリゾート利用券の発券 8月末現在

ベネフィット・ステーションのサービスを活用して東京ディズニーリゾート利用券を発券した。

事業名	利用期限	場 所	申込数	利用数
東京ディズニーリゾート コーポレートプログラム利用券	年 間	東京ディズニー リゾ ー ト	705人	461人

カ ベネフィット・ステーション新ホームページ利用開始への登録促進事業

ベネフィット・ステーションの利用方法変更に伴うベネアカウント登録キャンペーンを実施した。

事業名	実施期間	募集数	対象者数	当選数
ベネアカウント登録キャンペーン	2023年2月1日(水) ～2月28日(火)	200人	302人	100人

(4) (一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（全福センター）の活用

当財団が加入している全福センターが提携する施設やサービスの優待特典等を周知し、利用促進を図った。

(5) レクリエーション保険

主催事業等の参加者の万一の事故に備え、レクリエーション保険に加入した。

(6) 会報における間違い探しクイズ

会報にクイズを掲載し、抽選で正解者にクオカードペイをプレゼントした。

事業名		募集数	応募数	当選数
1	第1回間違い探しクイズ（春号）	50人	208人	50人
2	第2回間違い探しクイズ（夏号）	50人	323人	50人
3	第3回間違い探しクイズ（秋号）	50人	388人	50人
4	第4回お年玉間違い探しクイズ（冬号）	130人	436人	116人
合 計		280人	1,355人	266人

6 勤労者等の生涯生活の安定に資する事業（定款第4条第6号）

勤労者等の老後生活の安定を目的として、必要な知識を習得する講座を開催した。

(1) 講座の開催

事 業 名	実 施 日	場 所	募集数	応募数	参加数
相続税・贈与税セミナー	2023年3月4日 (土)	サン・エールさがみはら	20人	24人	17人
			40人	39人	33人
合 計			60人	63人	50人

※ 指定管理者事業と他団体の共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数）

(2) 中小企業退職金制度のあっせん

全福センターと業務委託契約している独立行政法人勤労者退職金共済機構が実施する制度について、会報秋号において加入を案内するなど普及活動に取り組んだ。

(3) 年金制度のあっせん

あじさいメイツガイドブックにおいて、全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）の新団体年金共済制度を周知し、普及活動に取り組んだ。

7 勤労者等の活動を支援する施設に係る管理運営事業（定款第4条第7号）

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、利用者の安全・安心を第一に適切な管理・運営を行った。
また、利益の還元としては、トイレの洋式化改修を行い利用者サービスの向上を図った。

感染症の影響で中止としていた「サン・エールフェスタ」を開催し、利用者の活動の発表の場を提供するとともに、市民の交流を推進した。

次期指定管理者公募に向けた準備については、次期指定管理期間における管理運営体制を決定し、事業計画等の骨子について検討を進めた。

(1) サン・エールさがみはらの運営

	施 設 名 等	利用者数	利用率※
専 用 利 用	ホール・多目的室等 10 施設	142,387人	55.1%
個 人 利 用	トレーニング室、卓球（多目的室）	11,296人	
合 計		153,683人	

※ 利用回数5,684回÷利用可能回数10,314回（開所日数×3区分×10施設）＝55.1%

(2) サン・エールさがみはら主催事業の実施

勤労者等の教養文化、研修、スポーツ等の活動を促進するため、ホールを利用した土曜コンサート及び映画鑑賞会を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、入場の際の検温や手指の消毒のほか、入場者にヘルスチェックシートの提出及び「神奈川県LINEコロナお知らせシステム」への登録を求めるなど、感染症拡大防止対策を講じた。

なお、各種教室・講座の開催については、コロナ禍においても開催可能な内容に限定し、感染症拡大防止対策を講じた上で実施した。

ア 土曜コンサート等

事 業 名	実施日	観客数	事 業 名	実施日	観客数
1 アコーディオン♪アコーディオン お楽しみMusic Box	4月23日	131人	7 サザンの名曲を中心に懐かしい昭和の名曲カバー	10月15日	212人
2 スタンダードジャズ	5月14日	193人	8 金管五重奏サウンドで聴く親しみやすい曲の夕べ	11月19日	132人
3 落語オペラ	6月18日	130人	9 ビートルズカバー	12月10日	211人
4 ハワイアンソングとフラ	7月16日	130人	10 尺八・箏曲	1月28日	85人
5 矢沢永吉カバー	8月20日	92人	11 「倭猫の旅」日本～スペイン（フラメンコ）	2月11日	141人
6 鼓志團 太鼓ライブ	9月10日	160人	12 おめかしママの優しいハーモニー	3月11日	164人
合計参加人数					1,781人

イ プラス1コンサート

出 演 者	実施日	入場者数
高橋 J A Z Z バンド	2月26日（日）	162人

ウ ジャズコンサート

出 演 者	実施日	入場者数
グリーンエース・ジャズオーケストラ	11月27日（日）	150人

エ 落語公演会

事業名		実施日	入場者数
1	さん・え〜る落語 冬 (サン・エールフェスタで無料開催)	12月4日 (日)	48人
2	さん・え〜る落語 春 (有料 500円)	3月19日 (日)	41人
合 計			89人

オ 映画鑑賞会

事業名		実施日	入場者数
1	夏休み親子映画鑑賞会Part1	7月27日 (水)	21人
2	夏休み親子映画鑑賞会Part2	8月24日 (水)	45人
3	春休み親子映画鑑賞会	3月29日 (水)	122人
4	優秀映画鑑賞推進事業～時代を創ったあの映画～ 「秋刀魚の味」「東京物語」	9月21日 (水)	167人
合 計			355人

カ 各種教室・講座

事業名		実施日	募集数	応募数	参加数
1	ポイント活用術セミナー 現地受講	5月29日(日)	25人	9人	8人
			25人	4人	4人
	ポイント活用術セミナー WEB受講		30人	8人	9人
			30人	12人	7人
2	ファットバーン教室	6月15日(水)	7人	11人	9人
			7人	5人	4人
3	ゴム動力ヘリコプターを 作って飛ばそう！！	8月20日(土)	16人	38人	32人
			16人	12人	8人
4	子育て世代のための株式 入門講座	8月29日(月)	25人	3人	3人
			25人	10人	9人
5	働く女性のストレス対処法 セミナー	9月4日(日)	10人	4人	4人
			10人	5人	4人
6	ハロウィンのウッドモビル を作ろう！	9月25日(日)	24人	5人	5人
			24人	15人	14人
7	短期労働講座～コロナ時代 の労務管理セミナー～	11月1日(火)	20人	4人	3人
			30人	63人	49人
8	七宝焼き体験教室	11月25日(金)	20人	26人	25人
			20人	10人	7人
9	腸活セミナー	12月5日(日)	10人	11人	8人
			10人	9人	8人
10	木の香りがするクリスマス リースを作ろう	12月11日(日)	24人	24人	18人
			24人	35人	34人
11	賢く働くための基礎知識講 座	12月17日(土)	20人	20人	18人
			20人	17人	16人
12	はじめての将棋教室	2月12日(日)	9人	11人	10人
			9人	2人	2人
13	相続・贈与対策セミナー	3月4日(土)	20人	30人	27人
			40人	33人	23人

14	メルカリ教室	3月5日(日)8日(水)	36人	54人	49人
			36人	17人	17人
指定管理者事業(一般参加)小計			296人	258人	228人
あじさいメイツ・他センター小計			326人	249人	206人
合 計			622人	507人	434人

※ 上段が一般参加人数、下段があじさいメイツ、他団体合計参加人数

※ 開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者の検温・手指の消毒、社会的距離の確保及びパーティションの設置等、感染症拡大防止対策を講じた。

(3) 施設管理

ア 施設管理

相模原市立勤労者総合福祉センター条例及び同条例施行規則に基づき、適正かつ公平な利用承認手続きを行った。なお、新型コロナウイルス感染症関連では、引き続き万全な感染症拡大防止対策を講じながら、安全・安心な施設の提供に努めた。

(4) 設備の維持管理及び修繕

ア 設備の維持管理

「相模原市立勤労者総合福祉センターの施設等の管理の実施基準」に基づき、施設及び設備等の管理に関する業務を確実に実施した。

イ 修繕の実施

経常的な修繕を実施するとともに、利用者の安全性を第一とした上で、利便性の高い施設環境の維持を図るための小規模修繕を迅速に実施した。

(5) 利用者サービスの向上及び利用促進

ア 情報発信

SNSを利用した情報発信を行うため、ツイッター及びインスタグラムを開設した。

イ サン・エールフェスタ

「サン・エールさがみはら」を拠点として文化・スポーツ・学習等の活動を行っている団体及びサークル等を対象に日頃の活動の発表の場を提供するとともに、市民の交流を推進する場として「サン・エールフェスタ」を12月4日(日)に開催した。実施内容は、下表のとおり。

催し物	内容
サン・エールさがみはら利用団体による催し	<場所> 第1研修室、第2研修室、第1会議室、工芸室 教養文化室、リハーサル室、音楽練習室 <参加団体数> 7団体 <内容> ジャグリング体験、蘭の展示（抽選で苗のプレゼント） チョークアート体験、手芸、着付け体験、昭和歌謡を唄おう、フラダンス体験など
健康漫談	<場所> 2階ホール <来場者数> 49人
さん・え〜る落語	<場所> 2階ホール <出演者> 柳家吉録（二つ目） <来場者数> 48人
トレーニング無料相談	<場所> 4階トレーニング室 <利用者数> 27人
組紐作り体験コーナー	<場所> 1階ピロティ <体験者数> 87人
スタンプラリー (あじさいメイツ紹介)	<場所> 全施設 <参加者数> 130人 <景品配布> LED付サン・エール名入りボールペン111人 ミウラマグネット19人 ※景品交換場を兼ねたあじさいメイツ紹介ブースを1階ピロティに設置し、紹介パンフレットの配布及びPRを行った。

フリーマーケット	＜場所＞1階多目的室 ＜ブース数＞19ブース
その他	・正面玄関横で、シルバー人材センターによる野菜販売&刃物研ぎを実施した。 ・オギノパンカフェであげぱん100円サービスを実施した。

ウ 自動販売機の増設

施設内5か所のほか、屋外に清涼飲料水等の自動販売機を増設し、利用者や市民の利便性の向上を目指すとともに、すべての自動販売機について契約業者の見直しを行い、販売手数料収入の増収を図った。

(6) 利用者ニーズの把握

ア 利用者アンケート

利用者アンケートや「ご意見箱」に寄せられた意見や要望等を指定管理者業務に反映させ、施設環境の更なる改善を図り、利用者満足度の向上に努めた。

利用者アンケート：6月、9月、12月、3月の各月14日間実施、延べ164件を回収した。

イ 利用者懇談会

利用者の意見・要望等を聴取するため、サン・エールさがみはら利用団体を対象に利用者懇談会を開催した。

実施日	場所	出席者数	議 題
3月22日（水）	第2会議室	事務局3名 利用者9名	・2022年度上半期指定管理者事業報告 ・利用者アンケートの主なご意見について（利用料金に関するご意見） ・その他質疑応答

(7) 利益の還元

ア トイレの洋式化改修

今期指定管理者事業における「利益の還元」として、施設利用者からの要望が多かった「2階女子トイレの洋式化改修」を行った。

(8) その他

ア 節電対策

光熱水費の更なる削減を図るため、かつ、夏季の「電力需給ひっ迫警報」の発令等に備え、空調の温度設定管理、サーキュレーターの有効活用等、年間を通して館内及び事務所内の節電対策を講じた。

イ 次期指定管理者公募申請準備

次期指定管理者の公募に向けて、次期指定管理期間における管理運営体制を決定し、事業計画等の骨子についての検討を進めた。

8 その他センターの目的を達成するために必要な事業（定款第4条第8号）

(1) 求人広告助成金

あじさいメイツの認知度の向上と会員事業所の雇用の確保を目的に、あじさいメイツの福利厚生制度を記載した新聞折込みによる求人広告費用に対して助成した。

事業名	事業所数（利用回数）	金額
求人広告助成金	13事業所（35回）	70,000 円

※ 1回の広告掲載費用5,000円以上に対し、2,000円を助成（年度5回を限度）

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

イベント及びセミナー等の実施に際しては、会場内の換気やマスクの着用など、参加者の感染防止対策を講じた。

(3) 利用ガイド及び会報誌の紙面の工夫

利用ガイドや会報における事業の周知方法として、ホームページへリンクするQRコードを活用し、印刷経費の削減や紙面の有効活用及びホームページの利用促進を図った。

(4) SNSの活用

『Twitter』を開始し、会報ではお知らせできなかったリアルタイムな情報を発信した。また、Twitterフォロワー数の拡大を図るため、キャンペーンを実施した。

事業名	実施期間	募集数	応募数	当選数	資格対象外
公式Twitterフォロー プレゼントキャンペーン	2023年1月13日 ～2月20日	100人	78人	69人	9人

(5) 会員拡大の推進について

会員数2万人の維持に向けて、事務局に2部門3チームを編成し、情報発信の強化を図るとともに、業種別戦略を立案し、積極的に勧誘活動に取り組んだ。また、加入促進キャンペーンを7月から10月の間に実施し、周知活動と合わせて会員の増強を図った。

ア 加入促進キャンペーンの実施

7月～10月に加入促進の強化月間を設け、紹介者への謝礼の増額と新規加入事業所にも謝礼を進呈した。

対応事業所数：26事業所

加入実績：17事業所 98人

イ 情報発信・広報強化

SDGs パートナー企業にSNSを活用した加入キャンペーンの情報発信やSDGs EXPOに参加しPR活動を行った。また、タウンニュースにおいて、会員事業所にインタビュー形式で行ったあじさいメイツのメリットを紹介するとともに、加入キャンペーンのお知らせをした。

ウ 商工会議所や青年会議所との連携

商工会議所や青年会議所と連携し、あじさいメイツの周知活動と加入促進活動を行った。

エ 労働団体等への加入促進

商工会議所工業部会の会合に出席して、勧誘活動を行い、新規加入につなげた。また、SICに入居している事業所に対し、あじさいメイツの周知を図るとともに、個別に事業説明会を実施して勧誘活動を行った。

オ 業種別の勧誘活動

保育、幼稚園及び相模原市高齢者福祉施設協議会の会合に出席し、あじさいメイツの周知を図った。また、運送協同組合や病院協会に加入している事業所にパンフレットを送付し、サービス内容の周知を図った。

カ 金融機関との連携

きらぼし銀行、多摩信用金庫、西武信用金庫と連携し、職員を対象に個別の事業説明会を実施し、取引先の事業所に対するあじさいメイツの情報提供を依頼した。

IV 財団の健全運営と安定的経営

1 財政計画に基づく事業の見直し

あじさいメイツ・プラン2028の財政計画に基づき、宿泊助成及び共済給付金の見直しを行い、改正に向けた準備を進めた。

2 プライバシーポリシーの見直し

ツイッターやInstagramの利用にあたり、「ソーシャルメディアポリシー」及び「職員のソーシャルメディアポリシー利用に関する運用方針」を改正した。

3 法人の運営

(1) 神奈川県立入検査

2023年1月18日（水）に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第59条第2項に基づく神奈川県の立入検査が実施され、運営組織及び事業活動について問題は認められなかった。

(2) 社会保険労務士の顧問契約

働き方改革等により複雑化する労務・人事管理の諸対応を円滑に行うため、社会保険労務士と顧問契約を締結した。

(3) 重複加入に関する要件の見直し

ダブルワーク等に伴うあじさいメイツへの重複加入について見直しを行い、重複加入の認定基準を定めた。

(4) 職員の就業規則及び給与等の規則の改正

嘱託職員の無期労働契約における准職員への転換に生じる齟齬への対応と市の人事委員会勧告に応じた職員等の給与等の改正を行った。

4 役員等に関する事項

(1) 役員等の異動に関する事項

年月日	役職	氏 名	異動事項
5月30日	顧問	安藤 悦郎	再任
6月16日	理事	板橋 清（理事長）	再任
		根本 敏子（副理事長）	再任
		中屋 裕仁（副理事長）	再任
		大貫 雅巳（常務理事）	再任
		井上 毅	再任
		金田一 広幸	再任
		小山 孝子	再任
		仙波 浩美	就任
		橋元 雅敏	再任
		本間 セツ	再任
		村上 博由	再任
		吉成 靖幸	任期満了退任
6月16日	監事	岸 徹	再任
		西野 清一	再任
6月16日	評議員	若林 和彦	辞任
		藤井 一洋	就任

(2) 役員名簿

2023年3月31日現在

役 職	氏 名	現 職 等
理事長	板橋 清	日本アイエムアイ株式会社 代表取締役
副理事長	根本 敏子	株式会社旭商会 代表取締役
副理事長	中屋 裕仁	相模原労務協会 代表
常務理事	大貫 雅巳	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター 常務理事
理事	井上 毅	株式会社イノウエ 代表取締役社長
理事	金田一 広幸	金田一会計事務所 代表

理事	小山 孝子	株式会社小山商会 代表取締役
理事	橋元 雅敏	株式会社さがみはら産業創造センター 代表取締役
理事	本間 セツ	株式会社ホンマ電機 専務取締役
理事	村上 博由	社会福祉法人三光会 大野北誠心園 施設長
理事	仙波 浩美	相模原市環境経済局 産業・雇用対策課 課長
監事	岸 徹	岸公認会計事務所 公認会計士
監事	西野 清一	株式会社西野工務店 代表取締役

(3) 評議員名簿

2023年3月31日現在

役 職	氏 名	現 職 等
評議員	犬飼 久恵	犬飼社会保険労務士事務所 代表
評議員	大久保 博通	大久保博通法律事務所 代表
評議員	布施 昭愛	相模原商工会議所 事務局長
評議員	久保田 浩章	相模螺子株式会社 代表取締役社長
評議員	小池 重憲	株式会社小池設備 代表取締役
評議員	鈴木 勝久	鈴木勝久事務所 代表
評議員	藤井 一洋	相模原市環境経済局 局長
評議員	若林 美佳	行政書士事務所わかば 所長

(4) 顧問名簿

2023年3月31日現在

役 職	氏 名	現 職 等
顧問	安藤 悦郎	社会保険労務士安藤事務所

(5) 事務局

2023年3月31日現在

事務局長	1名
職員	3名
准職員	4名
嘱託職員	3名
臨時職員	7名
計	18名

V 会議等の開催状況

1 理事会

回数	開催日・決議日	場所・実施方法	出席者数	議 案
第1回 (定例)	5月30日(月)	サン・エール さがみはら	8人 (監事2人 顧問1人)	(1) 2021年度事業報告及び決算について (2) 顧問の選任について (3) 2022年度第1回評議員会(定時)に諮る案件等について 報告事項 (1) あじさいメイツ・プラン2028の進捗状況について (2) 生命共済保険の取り扱いについて (3) 会員管理及びあじさい健診受付システムWebサイトの障害について

第1回 (定例)	5月30日(月)	サン・エール さがみはら	8人 (監事2人 顧問1人)	(4) 社会保険労務士の顧問契約について (5) 2022年度加入促進計画について (6) 2022年度の年間行事予定及び理事会の日程について (7) 2022年度第2回理事会(臨時)の開催方法について
第2回 (臨時)	6月16日(木)	決議の省略	11人 (監事2人)	(1) 理事長(代表理事)の選定について (2) 副理事長の選定について (3) 常務理事(業務執行理事)の選定について
第3回 (臨時)	9月22日(木)	決議の省略	11人 (監事2人)	(1) 共済給付規程共済給付認定基準の改正について
第4回 (臨時)	11月10日(木)	サン・エール さがみはら	8人 (監事2人 顧問1人)	(1) 2022年度予算の補正(11月)について (2) 会員及び事業に関する規則の改正について (3) あじさいメイツ・プラン2028に基づく事業の見直しについて (4) 2023年度の事業計画及び予算編成方針について (5) 2022年度第2回評議員会(臨時)に諮る案件等について 報告事項 (1) 2022年度上半期業務執行状況報告について (2) 2022年度上半期事業実施状況及び下半期の事業について (3) 2022年度第3回臨時理事会の開催結果について (4) ベネフィットステーションの取扱いについて (5) 次期指定管理者事業の進め方について (6) 会員拡大の推進について (7) 2022年度下期行事予定及び理事会等会議の日程について
第5回 (臨時)	2023年1月17日(火)	決議の省略	11人 (監事2人)	(1) 2022年度予算の補正(1月)について (2) 2022年度第3回評議員会(臨時)に諮る案件等について
第6回 (定例)	2023年3月8日 (水)	サン・エール さがみはら	9人 (監事2人 顧問1人)	(1) 嘱託職員就業規則の改正について (2) 准職員就業規則の改正について (3) 職員給与等規則の改正について (4) 嘱託職員給与等規則の改正について (5) 准職員給与等規則の改正について (6) 共済給付規程の改正について (7) 事業助成等規程の改正について (8) 役員等損害賠償責任保険の契約について (9) 常勤理事の報酬について (10) 2023年度事業計画(案)について (11) 2023年度収支予算書(案)について (12) 2022年度第4回評議員会(臨時)に諮る案件等について 報告事項 (1) 2022年度第5回臨時理事会の開催結果について (2) 2022年度第7回臨時理事会の開催について(決議の省略) (3) 次期指定管理者事業申請の日程等について (4) 2023年度の年間行事予定及び会議の日程(予定)について
第7回 (臨時)	2023年3月29日(水)	決議の省略	11人 (監事2人)	(1) 常務理事(業務執行理事)の選定について

2 評議員会

回数	開催日	場所	出席者数	議 案
第1回 (定時)	6月16日(木)	サン・エール さがみはら	5人 (理事2人 監事2名 顧問1名)	(1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 監事の選任について (4) 2021年度事業報告及び決算について 報告事項 (1) 顧問の選任について (2) あじさいメイツ・プラン2028の進捗状況について (3) 生命共済の取り扱いについて (4) 会員管理及びあじさい健診受付システムWebサイトの障害について (5) 社会保険労務士の顧問契約について (6) 2022年度加入促進計画について (7) 2022年度の年間行事予定及び会議の日程について

第2回 (臨時)	11月18日(金)	サン・エール さがみはら	5人 (理事2人 顧問1名)	(1) 2022年度予算の補正(11月)について 報告事項 (1) 会員及び事業に関する規則の改正について (2) あじさいメイツ・プラン2028に基づく事業の見直しについて (3) 2023年度の事業計画及び予算編成方針について (4) 2022年度上半期業務執行状況報告について (5) 2022年度上半期事業実施状況及び下半期の事業について (6) 2022年度第3回臨時理事会の開催結果について (7) ベネフィットステーションの取扱いについて (8) 次期指定管理者事業の進め方について (9) 会員拡大の推進について (10) 2022年度下期行事予定及び理事会等会議の日程について
第3回 (臨時)	2023年1月27日(金)	決議の省略	8人	(1) 2022年度予算の補正(1月)について
第4回 (臨時)	2023年3月17日 (金)	サン・エール さがみはら	5人 (理事2人 顧問1名)	(1) 2023年度事業計画(案)について (2) 2023年度収支予算書(案)について (3) 理事の選任について 報告事項 (1) 嘱託職員就業規則の改正について (2) 准職員就業規則の改正について (3) 職員給与等規則の改正について (4) 嘱託職員給与等規則の改正について (5) 准職員給与等規則の改正について (6) 共済給付規程の改正について (7) 事業助成等規程の改正について (8) 役員等損害賠償責任保険の契約について (9) 常勤理事の報酬について (10) 2022年度第3回臨時評議員会の開催結果について (11) 次期指定管理者事業の進捗状況について (12) 2023年度の評議員会等の日程について

3 監査

実施日	場所	出席者数	監査内容
5月18日(水)	サン・エール さがみはら	4人 (監事2人・ 理事2人)	(1) 2021年度事業報告に関する監査 (2) 理事の職務に関する監査 (3) 2021年度計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査

4 役員打合せ

事務局運営に係る協議事項の調整、事業の進行管理を行うため、正・副理事長、常務理事、事務局による定期的な打合せ会議を実施した。

※原則として各月1回：計13回

2022年度共済給付状況一覧

給 付 事 由			給付単価	給付件数	給付金額
祝 金	はたちの祝金		10,000円	19件	190,000円
	リフレッシュ促進給付金		10,000円	398件	3,980,000円
	還暦祝金		10,000円	332件	3,320,000円
	結 婚		20,000円	183件	3,660,000円
	出 生		15,000円	289件	4,335,000円
	入 学	小 学 校	10,000円	398件	3,980,000円
		中 学 校	10,000円	538件	5,380,000円
	銀 婚		10,000円	189件	1,890,000円
	金 婚		10,000円	39件	390,000円
	永年勤続	満 15 年	10,000円	107件	1,070,000円
		満 20 年	10,000円	203件	2,030,000円
		満 30 年	30,000円	117件	3,510,000円
会員功労金	満 10 年	10,000円	432件	4,320,000円	
	満 20 年	10,000円	—	—	
	満 30 年	30,000円	—	—	
入 院 見 舞 金		入院7日以上	10,000円	2,064件	20,640,000円
		入院14日以上	10,000円	98件	980,000円
		入院30日以上	20,000円	31件	620,000円
		入院90日以上	30,000円	8件	240,000円
		入院見舞金差額		0件	0円
障 害 見 舞 金		第 1 級	100,000円	6件	600,000円
		第 2 級	90,000円	3件	270,000円
		第 3 級	80,000円	1件	80,000円
		第 4 級	60,000円	4件	240,000円
		第 5 級	50,000円	2件	100,000円
		第 6 級	30,000円	2件	60,000円
		第 7 級	20,000円	0件	0円
		差額支給	20,000円	0件	0円
住宅火災見舞金		全 焼	100,000円	0件	0円
		半 焼	50,000円	0件	0円
		部分焼	30,000円	1件	30,000円
		ボ ヤ	10,000円	0件	0円
死亡弔慰金	本 人		100,000円	39件	3,900,000円
	配 偶 者		50,000円	39件	1,950,000円
	子		20,000円	10件	200,000円
	親	実 父 母	20,000円	583件	11,660,000円
		養・義・継父母	10,000円	347件	3,470,000円
合 計				6,482件	83,095,000円

【参考】新型コロナウイルス感染症による入院見舞金請求状況

給付事由	入院	施設・自宅	給付件数	給付金額
入院7日以上	6件	1,913件	1,919件	19,190,000円
入院14日以上	1件	9件	10件	100,000円
入院30日以上	0件	0件	0件	0円
合 計	7件	1,922件	1,929件	19,290,000円

